



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月8日

上場会社名 三井金属エンジニアリング株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1737 URL http://www.mesco.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青木 一彦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部経理部長 (氏名) 伊藤 直之 TEL 03-5610-7833
 四半期報告書提出予定日 2019年11月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	8,352	△39.7	△317	—	△267	—	△194	—
2019年3月期第2四半期	13,846	△19.6	620	△7.5	669	△5.3	471	△2.9

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 △268百万円 (—%) 2019年3月期第2四半期 409百万円 (△23.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	△15.26	—
2019年3月期第2四半期	36.92	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	17,627	13,385	75.9
2019年3月期	21,499	14,497	67.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 13,385百万円 2019年3月期 14,497百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	66.00	66.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期 (予想)	—	—	—	33.00	33.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,500	△15.3	820	△62.8	900	△60.8	600	△62.3	46.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	12,780,000株	2019年3月期	12,780,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	7,945株	2019年3月期	7,945株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	12,772,055株	2019年3月期2Q	12,772,057株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、実際の業績等は今後様々な要因により大きく変わる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、内需をとりまく環境が底堅い一面はあるも、外需の低迷で輸出が減少し、生産の停滞に伴って雇用情勢にも影響が出るなど、景気を下押しする流れが強まる様相となりました。

一方、建設業界においては、都市部の再開発を中心とする民間工事や公共工事などで、堅調な受注環境は続いておりますが、国内景気が全般的に勢いを欠く中、先行きの景気は後退局面に入るといった懸念もあります。

このような状況の中、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、8,352百万円（前年同四半期比39.7%減）となりました。

損益面では、減収により、営業損失317百万円（前年同四半期は営業利益620百万円）、経常損失267百万円（前年同四半期は経常利益669百万円）となりました。

また、法人税等を控除した親会社株主に帰属する四半期純損失は、194百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益471百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①エンジニアリング事業

水力発電所更新工事などの大型工事案件が減少したことなどにより、売上高は5,892百万円（前年同四半期比48.0%減）となりました。

また、損益は、経常利益53百万円（前年同四半期比95.4%減）となりました。

②パイプ・素材事業

埋設ガス配管工事などの大型工事案件の進行基準による売上などにより、売上高は2,539百万円（前年同四半期比0.6%増）となりました。

また、損益は、経常利益45百万円（前年同四半期は経常損失112百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末と比較して受取手形・完成工事未収入金等が減少したことなどにより、3,872百万円減の17,627百万円となりました。

負債については、支払手形・工事未払金等が減少したことなどにより、2,760百万円減の4,241百万円となり、また、純資産は1,111百万円減の13,385百万円となりました。

この結果、自己資本比率は75.9%となりました。

なお、当第2四半期連結会計期間末において、借入金等の有利子負債はありません。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、営業活動によるキャッシュ・フローは142百万円の資金流出となり、投資活動によるキャッシュ・フローは334百万円の資金流出、財務活動によるキャッシュ・フローは841百万円の資金流出となりました。

これらから現金及び現金同等物に係る換算差額8百万円を減算した結果、資金は1,327百万円の減少となり、当第2四半期連結累計期間末の残高は、5,219百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の主な増減は、売上債権の減少による資金の増加4,845百万円に対して、仕入債務の減少による資金の減少1,263百万円、未成工事受入金金の減少による資金の減少1,135百万円、未成工事支出金の増加による資金の減少909百万円及びその他流動負債の減少による資金の減少930百万円などがあり、最終的には142百万円の資金流出（前年同四半期 資金流入520百万円）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金流出は334百万円（前年同四半期 資金流出65百万円）となりました。

この流出の主なものは、定期預金の預入による支出268百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金流出は841百万円（前年同四半期 資金流出841百万円）となりました。

この流出は、配当金の支払841百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月14日に公表致しました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	2,048,745	2,375,795
受取手形・完成工事未収入金等	9,513,170	5,719,216
未成工事支出金	661,068	1,570,394
商品及び製品	214,625	183,218
材料貯蔵品	311,373	329,240
前渡金	6,558	46,910
預け金	6,238,908	4,801,174
その他	192,857	194,876
貸倒引当金	△10,017	△6,602
流動資産合計	19,177,291	15,214,224
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	578,956	575,725
機械・運搬具	1,942,685	1,963,120
工具器具・備品	923,574	948,219
土地	1,099,000	1,099,000
建設仮勘定	—	566
減価償却累計額	△3,022,479	△3,063,335
有形固定資産合計	1,521,737	1,523,295
無形固定資産		
ソフトウェア	55,592	46,642
その他	7,974	7,974
無形固定資産合計	63,567	54,616
投資その他の資産		
投資有価証券	56,528	58,382
繰延税金資産	432,445	527,879
退職給付に係る資産	92,230	96,265
その他	166,472	163,212
貸倒引当金	△10,644	△10,644
投資その他の資産合計	737,033	835,095
固定資産合計	2,322,337	2,413,007
資産合計	21,499,629	17,627,232

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	3,353,860	2,087,409
未払法人税等	465,271	36,731
未成工事受入金	241,301	169,306
賞与引当金	387,100	385,900
役員賞与引当金	31,000	—
完成工事補償引当金	163,900	145,000
工事損失引当金	22,300	400
その他	1,249,947	326,728
流動負債合計	5,914,681	3,151,475
固定負債		
退職給付に係る負債	1,012,789	1,014,018
役員退職慰労引当金	47,028	48,186
繰延税金負債	879	859
その他	27,000	27,000
固定負債合計	1,087,697	1,090,063
負債合計	7,002,378	4,241,538
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,085,350	1,085,350
資本剰余金	684,400	684,400
利益剰余金	12,825,575	11,787,699
自己株式	△6,526	△6,526
株主資本合計	14,588,799	13,550,922
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△416	4,853
為替換算調整勘定	△149,073	△215,933
退職給付に係る調整累計額	57,941	45,851
その他の包括利益累計額合計	△91,548	△165,228
純資産合計	14,497,250	13,385,694
負債純資産合計	21,499,629	17,627,232

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高		
完成工事高	12,029,917	6,773,026
兼業事業売上高	1,816,297	1,579,951
売上高合計	13,846,214	8,352,978
売上原価		
完成工事原価	10,282,435	6,030,698
兼業事業売上原価	1,582,658	1,320,004
売上原価合計	11,865,094	7,350,703
売上総利益		
完成工事総利益	1,747,481	742,327
兼業事業総利益	233,638	259,947
売上総利益合計	1,981,120	1,002,274
販売費及び一般管理費	1,360,234	1,319,604
営業利益又は営業損失(△)	620,885	△317,330
営業外収益		
受取利息及び配当金	32,976	40,330
為替差益	1,232	—
持分法による投資利益	3,758	531
雑収入	12,036	9,572
営業外収益合計	50,004	50,434
営業外費用		
支払利息	38	36
貸貸収入原価	897	68
為替差損	—	129
雑支出	757	352
営業外費用合計	1,694	587
経常利益又は経常損失(△)	669,195	△267,483
特別損失		
固定資産除却損	0	6,449
特別損失合計	0	6,449
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	669,195	△273,932
法人税等	197,618	△79,011
四半期純利益又は四半期純損失(△)	471,576	△194,920
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	471,576	△194,920

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	471,576	△194,920
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	△10,341	5,270
為替換算調整勘定	△66,772	△68,182
退職給付に係る調整額	16,590	△12,090
持分法適用会社に対する持分相当額	△2,019	1,322
その他の包括利益合計	△62,542	△73,680
四半期包括利益	409,033	△268,601
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	409,033	△268,601

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	669,195	△273,932
減価償却費	68,584	68,273
固定資産除却損	0	6,449
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,265	△3,385
賞与引当金の増減額(△は減少)	7,300	△1,200
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△16,000	△18,900
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△76,300	△21,900
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	16,191	△16,892
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	6,901	△3,309
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△15,647	1,158
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△38,000	△31,000
受取利息及び受取配当金	△32,976	△40,330
支払利息	38	36
為替差損益(△は益)	△5,919	750
持分法による投資損益(△は益)	△3,758	△531
売上債権の増減額(△は増加)	2,903,643	4,845,304
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△928,676	△909,357
その他のたな卸資産の増減額(△は増加)	△118,213	13,539
仕入債務の増減額(△は減少)	△429,448	△1,263,126
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△1,155,474	△1,135,697
その他の流動資産の増減額(△は増加)	179,213	△16,951
その他の流動負債の増減額(△は減少)	4,856	△930,781
その他の固定資産の増減額(△は増加)	2,203	2,555
小計	1,035,448	270,771
利息及び配当金の受取額	24,164	22,063
利息の支払額	△38	△36
法人税等の支払額	△539,136	△435,684
営業活動によるキャッシュ・フロー	520,437	△142,885
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△62,071	△60,224
無形固定資産の取得による支出	△6,250	△3,036
固定資産の除却による支出	—	△5,700
定期預金の預入による支出	△45,448	△268,680
定期預金の払戻による収入	49,158	2,780
投資その他の資産の増減額(△は増加)	△648	228
投資活動によるキャッシュ・フロー	△65,261	△334,631
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△841,208	△841,527
財務活動によるキャッシュ・フロー	△841,208	△841,527
現金及び現金同等物に係る換算差額	△12,478	△8,097
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△398,511	△1,327,142
現金及び現金同等物の期首残高	5,855,988	6,546,235
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,457,477	5,219,092

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	エンジニアリング事業	パイプ・素材事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	11,341,423	2,504,791	13,846,214
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	20,496	20,496
計	11,341,423	2,525,288	13,866,711
セグメント利益又は損失 (△)	1,159,588	△112,151	1,047,437

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,047,437
全社費用(注)	△378,241
四半期連結損益計算書の経常利益	669,195

(注)全社費用の主なものは、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	エンジニアリング事業	パイプ・素材事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	5,872,632	2,480,345	8,352,978
セグメント間の内部売上高 又は振替高	19,648	59,116	78,764
計	5,892,281	2,539,461	8,431,742
セグメント利益	53,625	45,230	98,856

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	98,856
全社費用(注)	△366,339
四半期連結損益計算書の経常損失(△)	△267,483

(注)全社費用の主なものは、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当社グループでは生産実績を定義することが困難であるため「生産の状況」は記載していません。

②受注実績

当第2四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同四半期比 (%)
エンジニアリング事業	11,620,094	124.4	11,214,744	98.4
パイプ・素材事業	3,407,956	97.9	2,317,932	91.2
セグメント間取引消去	△605,997	—	△651,872	—
合 計	14,422,053	112.7	12,880,804	92.4

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③売上実績

当第2四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）

セグメントの名称	売上高 (千円)	前年同四半期比 (%)
エンジニアリング事業	5,892,281	52.0
パイプ・素材事業	2,539,461	100.6
セグメント間取引消去	△78,764	—
合 計	8,352,978	60.3

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。